

令和6・7年度総合評価落札方式の変更について

令和6・7年度の総合評価落札方式について、次のとおり変更します。

1 変更点

- 評価項目「週休2日の実績」の廃止
令和6年度から全ての工事を週休2日工事として発注することから廃止します。
- 評価項目「同種工事の施工実績」の廃止
配置予定技術者の施工経験の評価項目において、同種工事の施工実績と同様の効果が得られることから廃止します。
- 評価項目「ASPの活用」の追加
建設業の働き方改革をさらに推進するため、情報通信技術の活用により建設現場の生産性向上に資する評価項目を追加します。

評価項目「ASPの活用」	
工事におけるASP（工事情報共有システム）の活用状況を評価します。	
評価基準	配点
本工事でASP（工事情報共有システム）を活用する。	1
本工事でASP（工事情報共有システム）を活用しない。	0

- 評価項目「脱炭素化の取組」の追加
企業の脱炭素行動を後押しするため、脱炭素取組宣言制度に基づく宣言を行ったことを評価します。

評価項目「脱炭素化の取組」	
本市の脱炭素取組宣言制度に基づく脱炭素取組宣言の実施を評価します。	
評価基準	配点
本市の脱炭素取組宣言制度に基づく脱炭素取組宣言を行っている。	2
脱炭素取組宣言を行っていない。	0

2 適用日

令和6年11月12日（火）公告の工事から適用します。